第８次八戸市行財政改革大綱アクションプログラム（令和８年度版）（案）に関する事前質問一覧表

①

No.	11104	☑ 御質問　　☐ 御意見
取組名	多様な人材の確保	
応募者数が減少している原因をどのようにお考えでしょうか。		

②

No.	11110	☑ 御質問　　☐ 御意見
取組名	多様な教育ニーズに対応する組織体制の構築	
「(部活動の）地域移行」は現在、「地域展開」といわれているようですが、いかがでしょうか。		

③

No.	13106	☐ 御質問　　☑ 御意見
取組名	庁舎レイアウトの最適化	
「自己評価・今後の予定」欄の「‥‥継続して続けていく」は「継続していく」でよろしいのではないでしょうか。		

④

No.	21101	☑ 御質問　　☐ 御意見
取組名	行政窓口や相談窓口のユニバーサルデザイン化	
外国人住民への多言語対応やICTを活用した相談環境の整備は、市民サービス向上の観点から重要な取り組みであると考えます。一方、「ユニバーサルデザイン化」という観点では、外国人住民のみならず、視覚・聴覚・肢体等に障がいのある方、高齢者、デジタル機器の利用が困難な方など、多様な市民の利用を想定する必要があると考えます。 今後、窓口の物理的な利用環境、情報・コミュニケーションのアクセシビリティ、ICTの利用しやすさなどを含め、より広い意味でのユニバーサルデザイン化を進めていく考えはありますでしょうか。		

⑤

No.	21104	☑ 御質問　　□ 御意見
取組名	AIカメラにより取得した歩行者通行量データの有効活用	
・「オープンデータ化を図り関係機関への提供を行う」とありますが、関係機関とは？ ・八戸市ウェブサイト内のオープンデータのページでの公開はありますか？		

⑥

No.	21107	☑ 御質問　　□ 御意見
取組名	こども・子育てに関する効果的な情報発信の検討	
・現在、こどもの居場所MAPは、こどもまちなかIT部ホームページ・八戸市ホームページ以外にどこで周知されていますか？　商工ニュース以外で発信予定はありますか？		

⑦

No.	21110	□ 御質問　　☑ 御意見
取組名	情報システムの活用による公民館業務の効率化	
・現状にも記されているように、公民館との連絡が電話か来館に限られているため、市民にとっても使い勝手が悪い。職員・市民ともにスムーズに活用できるような効率化を進めていただきたいと思います。 ・公民館講座について、システム化を検討してはいかがでしょうか。 次年度の講座を組み立てる際、12月頃から依頼する講師一人ひとりに電話をかけて確認し、1年分の講座カリキュラム計画を立てます。年度初めには講師への依頼書の発送業務もあり、いずれも主事さんの負担が大きいと聞いています。主事さんや講師の中にはデジタルが苦手な方もいらっしゃるので一元的にシステム化するものではないかもしれませんが、フォローアップも含めたDX化を検討のテーブルに乗せてはいかがかと感じています。		

⑧

No.	23115	☑ 御質問　　□ 御意見
取組名	外郭団体等の事務事業の見直し	
・今後の予定として「引き続き、イベント等の見直しを行い、効果的・効率的な事業を実施する。」とありますが、スケジュールには「実施」フェーズがなかったので質問させてください。 イベントや事業とは、誰向けのどんなものが実施されましたか？ ・No.24108の教職員研修とも関わる内容かと思うのですが、連携はされていますか？		

⑨

No.	33103	☑ 御質問　　□ 御意見
取組名	庁舎本館地下食堂の利活用	
市庁舎本館地下１階の「元食堂跡地」について、今後の利活用に向けた公募の具体的な流れと、現在の進捗状況を教えて下さい。		

⑩

No.	33103	□ 御質問　　☑ 御意見
取組名	庁舎本館地下食堂の利活用	
市民空間の創出として、市民が気軽に立ち寄れる・集える場所づくりという視点を取り入れて、市民に開かれた魅力ある空間を目指していただきたい。 もちろん、観光客の方々にも、はっちやマチニワのようにご利用、足を運んでいただけるように望みます。		